

2 収支の状況

(1) 収支概要

平成27年度純利益……135,497千円 →▲132,807千円(対前年度差額)
 (平成26年度純利益……268,303千円)

・収益については、平均在院日数の短縮や、逆紹介の推進等により入院、外来ともに延患者数が減少したが、7対1看護体制の導入効果等により診療単価が増加した。そのため5.0億円(前年度比3.0%)の増収となった。
 ・費用については、職員数の増加による給与費の増や、高額医薬品の購入量の増により6.3億円(前年度比3.8%)の増加となったが、収支差は、1.4億円と独法化後6期連続の黒字となった。

(2) 前年度比収支状況

(単位:億円)

	H26年度	H27年度	H27-H26	対前年度比	参 考
収益	166.3	171.3	5.0	3.0%	診療単価 (H26) (H27)
営業収益	165.2	169.6	4.4	2.6%	入院 61,860円 → 63,511円
うち入院収益	107.5	109.2	1.7	1.6%	外来 14,829円 → 15,963円
うち外来収益	43.9	46.2	2.3	5.2%	
うち運営費負担金	9.0	9.5	0.5	6.1%	患者数 (H26) (H27)
営業外収益	1.1	1.0	▲0.1	▲7.1%	入院 173,459人→171,656人
うち運営費負担金	0.6	0.6	▲0.1	▲11.3%	外来 296,021人→289,353人
臨時利益	0.03	0.7	0.7	2375.0%	
費用	163.6	169.9	6.3	3.8%	一般病床利用率 (H26) (H27)
営業費用	157.0	163.0	6.0	3.8%	79.8% → 78.6%
うち給与費	78.7	82.1	3.4	4.4%	
うち材料費	39.3	41.5	2.2	5.5%	
うち経費	26.2	25.9	▲0.3	▲1.0%	
うち減価償却費	12.3	13.0	0.6	5.2%	
営業外費用	6.6	6.8	0.2	3.1%	
うち支払利息	1.0	0.9	▲0.1	▲10.8%	
うち控除対象外消費税	5.5	5.9	0.3	6.1%	
臨時損失	0	0.1	0.1	-	
収支差	2.7	1.4	▲1.3	-	

※ 各項目において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(3) 前年度比収支変動の主な要因

ア 営業収益

うち入院収益 (1.7億円増) 診療単価の増加によるもの
 うち外来収益 (2.3億円増) 診療単価の増加によるもの

イ 営業費用

うち給与費 (3.4億円増) 職員の増員、被用者年金制度の一元化による法定福利費の増加によるもの
 うち材料費 (2.2億円増) 高額医薬品費の購入量の増加によるもの
 うち経費 (0.3億円減) 光熱水費及び燃料費の削減によるもの

ウ 営業外費用

うち控除対象外消費税 (0.3億円増) 修繕工事等の増加